

【リビジョンアップ】 RX23W グループ BLE Module Firmware Integration Technology Rev.2.40

R20TS0865JJ0100
Rev.1.00
2022.07.01 号

概要

RX23W グループ BLE Module Firmware Integration Technology (FIT) を Rev.2.31 から Rev.2.40 にリビジョンアップしました。

初期化時の動作安定化のため、本 FIT モジュールをご使用の場合はリビジョンアップをお願いします。

1. アップデート対象リビジョン

RX23W グループ BLE Module Firmware Integration Technology

Rev.1.00 / Rev.1.01 / Rev.1.10 / Rev.2.00 / Rev.2.10 / Rev.2.11 / Rev.2.20 / Rev.2.30 / Rev.2.31

2. リビジョンアップ内容

主に下記の改修を行いました。その他の修正内容は、アプリケーションノートの改訂記録をご参照ください。

[RX23W グループ BLE Module Firmware Integration Technology アプリケーションノート](#)

2.1 改修内容

2.1.1 R_BLE_Open の初期化安定待ち時間の調整

電源投入時の条件等によって、R_BLE_Open 関数において H/W 初期化エラーと判定し、r_ble_rf_control_error() 関数を err_no=0xFF04 で呼び出す問題がありました。本問題の対策として、R_BLE_Open 内初期化処理の安定待ち時間の調整を行いました。なお、本調整により、R_BLE_Open の処理時間が約 200msec 増加します。

2.1.2 Connection Latency が有効な接続におけるペリフェラル通信動作の安定化

RX23W がペリフェラルロールで、かつ Connection Latency がゼロ以外の場合に、RX23W 側のデータ送信タイミングにおいて稀にセントラルデバイスとの同期外れが発生し、RX23W 側が再同期するまでデータ送信が遅延する問題を改修しました。

2.1.3 BD アドレスを指定したボンディング情報削除後にデータフラッシュ内のボンディング情報が削除できない問題の改修

複数のボンディング情報がデータフラッシュに登録されている状態で、R_BLE_SECD_DelRemKeys 関数で BD アドレスを指定したボンディング情報の削除を行った場合に、データフラッシュ内のボンディング情報への参照が不正となり、ボンディング情報が削除できない問題を改修しました。

3. アップデート方法

RX スマート・コンフィグレータを用いて FIT モジュールをダウンロードし、ソフトウェアコンポーネントのバージョンを変更してください。

詳細は以下のページから RX スマート・コンフィグレータユーザガイドをご確認ください。

[Firmware Integration Technology \(FIT\)](#)

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul.01.22	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ルネサス エレクトロニクス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。